Face フェイス

フリーカメラマン

その人を知らないと撮れない そんな写真を撮りたい

蓮見　徹さん

はすみ　とおる
板倉町在住

板倉町は子育てしやすい町
妻、子２人、妻の母と暮らしているが、平日は仕事のため東京で生活

カメラを手にしたきっかけは

年の離れた弟さんを撮るために親が買ったカメラで撮り始めたのがきっかけでした。撮っているうちに興味を持ち自分で一眼レフを買い、弟さんや大学で所属した体操部の友人を撮り始めました。ですがその頃はまだ、中学校の英語教諭を目指して日々勉強をしていたそうです。と同時に写真屋さんでバイトもしていました。

一からのスタート

大学を卒業してカメラマン以外の仕事に就くことも考えたそうですが、自分は写真を撮るプレイヤーとして働きたいとスタジオに就職を決めます。そこでカメラマンの要望を聞きスタジオの準備や来客者の車の洗車をすることからスタート。２年間そこで働いたあと、有名なカメラマンの弟子となり、４年間カメラマン直属のアシスタントとして腕を磨きます。写真は広告がメインで、ファッションサイトや雑誌、カタログやパンフレットにも掲載され、今はウェブメディアに使われることが多いようです。インフルエンサー（ＳＮＳやブログなどで動画や写真、文章を通じて情報発信をして多くの人に影響を与えている人）からの依頼もありグッズやアイコンを撮影しました。自分が熱量を持って撮りたいものを撮る。常に明確な目標を掲げて一つひとつクリアしていく蓮見さん。自分の中の最終目標である有名なインフルエンサーを撮りたいと決めそこに向かって頑張り、つい最近実現したそうです。

これからは人に喜んでもらえる活動を

自分のやりたいことはやり切ったと言いますが、「周りの人には感謝しています。これからは自分が撮った写真でみんなに喜んでもらいたい。その人を知らないと撮れないような写真、その人の個性を活かした写真を撮っていきたい。」と抱負を語ります。また、地元で七五三の写真やアイコンを撮るイベントなどさらに地元での活動の場を広げていきたいと話してくれました。

レポーター
広報編集委員
長谷川緩子（はせがわあやこ）

ねんきんだより Pensions News

２０歳になったら国民年金

国民年金は、老後の暮らしをはじめ、事故などで障害を負ったときや、家族が亡くなったときに、みんなで暮らしを支え合うという考えで作られた仕組みです。

20歳以上60歳未満のかたは国民年金に、加入することが義務付けられています。

20歳になったかたには、誕生日の約２週間後に日本年金機構から「国民年金加入のおしらせ」を送付しますので、同封の納付書または口座振替・クレジットの手続きをして忘れずに納付してください。

国民年金保険料の納付が困難な場合、免除または猶予される制度があります。

〇学生納付特例制度
学生のかたは一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

〇免除・納付猶予制度
学生でないかたで、本人や配偶者、世帯主の所得が一定額以下の場合、保険料の納付が免除や猶予される制度です。

これらの申請は、スマートフォンやパソコンとマイナンバーカードで、マイナポータルを利用した電子申請からもできます。

問合せ　太田年金事務所 ☎４９－３７１６

長期使用の石油ファンヒーターに注意！

【事例】

２０年以上前に製造された石油ファンヒーターを使用している。灯油が残った状態でカートリッジ式のタンクに給油しようと、タンクを持ち上げたら、灯油が漏れた。危ないのでメーカーに苦情を申し出たら「機器が古いため、フィルター周辺部品の劣化の可能性がある。そのフィルターはもう製造していない」と言われた。古い製品だが、使用を続けたいと思っている。（７０歳代）

【ひとこと助言】

石油ファンヒーターは、長く使用しているうちに、熱や湿気、ほこりなどの影響で部品が劣化して発煙・発火し、火災につながる可能性があります。石油ファンヒーターの点検・取替の目安は８年としていますが、年数が経っていなくても、機器に異常を感じたら、ただちに使用を中止して点検・修理を依頼してください。

石油ファンヒーターを含む石油ストーブは国により安全基準が定められ、PSCマークが付いている製品は安全性が向上しています。安全のために買い替えも検討しましょう。

相談は消費生活センターまで　☎８２－７８３０（ナヤミナシ）

休日当番医

期日	内科系			外科系	耳鼻科
１月１日(水)	大泉町泌尿器科内科 ６３－７８００	湯沢医院 ６２－２２０９	公立館林厚生病院※ ７２－３１４０	川島脳神経外科医院 ７５－５５１１	－
１月２日(木)	新井内科クリニック ２０－１２２０	さくま内科胃腸科クリニック ５５－２５００	公立館林厚生病院※ ７２－３１４０	岡田整形外科クリニック ７２－３１６３	－
１月３日(金)	はまだクリニック ８０－１１００	ハートクリニック ７１－８８１０	明和赤ちゃん子どもクリニック※ ８４－１１６６	明和セントラル病院 ８４－１２３４	－
１月５日(日)	寺内医院 ８８－１５１１	小児科おぎわらクリニック※ ６１－１１３３		井上整形外科医院 ８２－１１３１	板倉耳鼻咽喉科クリニック ８０－４３３３
１月12日(日)	竹越医院 ８４－３１３７	小西医院 ８６－２２６１		館林市夜間急病診療所 ７３－２３１３	－
１月13日(月)	館林記念病院 ７２－３１５５	高橋クリニック ７５－７７７２	神尾内科医院 ７５－１２８８	ふじの木整形・内科クリニック ９１－４０７０	－
１月19日(日)	三浦医院 ６２－２９１７	たけい小児科・アレルギー科※ ７６－２５２５		新橋病院 ７５－３０１１	なるしま耳鼻咽喉科クリニック ７６－７６４０
１月26日(日)	横田胃腸科内科 ７２－４９７０	藤原医院 ８８－７７９７		真中医院 ７２－１６３０	－
２月２日(日)	大泉町泌尿器科内科 ６３－７８００	長谷川クリニック ８０－３３１１		小曽根整形外科 ７２－７７０７	川田耳鼻咽喉科医院 ７２－３３１４

歯科

館林邑楽歯科保健医療センター
７３－８８１８
午前９時～正午

◆緊急　公立館林厚生病院（内科系・外科系）　☎７２－３１４０
◆コロナに関すること　館林保健福祉事務所 ☎７２－３２３０（平日午前８時30分～午後５時15分）
群馬県新型コロナウイルス感染症受診相談センター　☎０５７０－０７０－５６７（館林保健福祉事務所の受付時間外）
◆夜間　館林市夜間急病診療所（内科・小児科）午後７時～10時（日・祝、年末年始除く）
☎７３－２３１３（要受診前電話連絡）

●診療時間は、午前９時～午後５時（ただし、耳鼻科の診療時間は、午前９時～午後１時）　●内科系の※は、小児科のみとなります。
●公立館林厚生病院小児科の受付時間は、午前８時30分～11時、午後１時30分～３時です。電話での予約は行っておりません。受付時間内に直接ご来院ください。
（時間厳守・付添いは原則１名まで）